



報道関係者各位

2018年9月27日  
株式会社ケイ・ウノ

## ジュエリーやオーダーメイドに関する広報通信 Vol.20 を9月27日(木)発行

# ペットジュエリーのモニター座談会 レポート 犬、猫、うさぎ、文鳥、爬虫類を飼っている方、最近ペットを亡くされた方など 7組 11名が参加

全国にジュエリー店舗を展開するオーダーメイド企業の株式会社ケイ・ウノ（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：久野雅彦、以下「ケイ・ウノ」）は、ジュエリーやオーダーメイドに関する、さまざまなヒト・モノ・コトの最新情報を紹介するニュースレター「ケイノオーダーメイド広報通信 Vol.20」を9月27日（木）に発行します。今回は、ペットのジュエリーの問い合わせが多くなっていることから、8月29日にケイノ横浜元町店で開催した「ペットジュエリーのモニター座談会」の内容をレポートしました。大切なペットとの想い出をカタチに残すペットジュエリーを文化として根付かせたいと考えています。

### <ケイノオーダーメイド広報通信 Vol.20について>

- 発行社：株式会社ケイ・ウノ
- 発行日：第20号／2018年9月27日（木）
- 配布対象：報道機関、業界関係者、従業員、取引先など
- 内容：
  - ・ 集まっていたのはバラエティ豊かなペットオーナーの皆さん
  - ・ ペットのお話を伺いながら目の前でデザイン画を描き、提案
  - ・ デザイン画を見たオーナー「会った事がないのにどうしてわかるんだろう」「うちのコだ！」
  - ・ 9月の誕生石「サファイア」をあしらったファッショングの紹介

### <ケイノオーダーメイド広報通信について>

「ジュエリー」は、一般的には“高級”や“特別”なイメージが強く、その価値や違い、製作過程など実態についてはよく知られていません。ケイ・ウノでは、ジュエリーやオーダーメイドを通じて「ものづくり日本」といわれる技術力をはじめ、人にとってどのような価値（社会的&歴史なども含めて）を提供できるか、時事や季節要因と連動した旬な情報として、事例を交えながら情報発信します。そして広く一般に認知される環境作りを目指したいと考えています。

### ■株式会社ケイ・ウノ <https://www.k-uno.co.jp/>

「お客さまに特別な感動と喜びを贈り続ける」というコンセプトのもと、デザイン・製作・販売の一貫体制をとり、宝飾品のオーダーメイド専門店として国内で唯一全国展開するブランドです。約50人の自社デザイナーにより年間40,000種類のデザインを生み出し、約150人の職人の高い技術力により2015年12月には、日本初、ダイヤモンドカットの技術で特許を取得しています。

更なるお客様の満足を目指し、ジュエリーだけでなく時計・革製品・衣類など、取扱商品の幅を広げています。オーダーメイドで多くのモノが手に入る「オーダーメイド百貨店」を目指し、「オーダーメイドの新しい文化を作る」ことを目標としています。

会社名	：株式会社ケイ・ウノ
本社所在地	：愛知県名古屋市千種区猫洞通3-9 TEL：052-763-6159 FAX：052-763-6169
オフィス	：東京都目黒区自由が丘2-15-22 TEL：03-5731-7847 FAX：03-5731-7852
代表取締役	：久野 雅彦
資本金	：1億1240万円
設立日	：1991年3月29日（創業1981年）
従業員	：554名（2018年4月現在）
ショップ	：北海道1・東北1・関東12・東海8・北陸2・関西5・中国2・九州1・沖縄1、 オンラインショップ（2018年9月現在）
事業内容	：オーダーメイドジュエリーの製造販売・リフォーム・修理、時計・スーツ・シャツ・紳士靴などの オーダーメイドを展開

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ケイ・ウノ自由が丘オフィス 広報／TEL.03-5731-7847 FAX.03-5731-7852

担当：川村 press@k-uno.co.jp、050-3771-5870



## K.UNO NEWS LETTER

# Vol.20

ケイウノは全国に店舗展開するジュエリーのオーダーメイドブランドです。  
この広報通信では、毎月1回、ケイ・ウノのジュエリーやオーダーメイドに関する  
さまざまなヒト・コト・モノの情報を届けします。



## 大切なペットとの想い出をカタチに残すペットジュエリーを 文化として根付かせたいと思います

今回のレポートのテーマは「ペットジュエリー」。

大人気の猫をはじめ、犬やうさぎ、鳥などペットの人気はブームを超えて定着し、ものはその存在は家族同様。一緒に泊まれるホテルやバスツアーはもちろん、最近ではペットと共に結婚式が挙げられる結婚式場まで、登場しているとか…。

そんなペット人気を受けて、ケイウノにもペットジュエリーのお問い合わせを多

くいただきました。そこで本年2月22日(猫の日)から全店で「ペットジュエリー相談サービス」を開始。すでに多くのお客様からご相談をいただいています。

そしてさらなるサービス向上のために、「第1回モニター募集」を8月に実施。たくさんのご応募の中から、7組のペットオーナーさんにおいていただきました。イベントが開催されたケイウノ横浜元町店での様子をお届けします。



### 集まっていたいたのは バラエティ豊かなペットオーナーの皆さん

横浜開港と共に誕生した元町ショッピングストリート。エキゾチックな街並みにチャーミングなショップが軒をつらねます。みなとみらい線元町・中華街駅からも、JR石川駅からも徒歩5~6分というこの通りにあるのが、ケイウノ横浜元町店です。関東で最も大きな同店は、吹き抜けがある高い天井が特徴。広い店内には、ケイウノオリジナルジュエリー以外にも、デイズニー・ジュエリーやアパレルアイテムも取り扱っています。

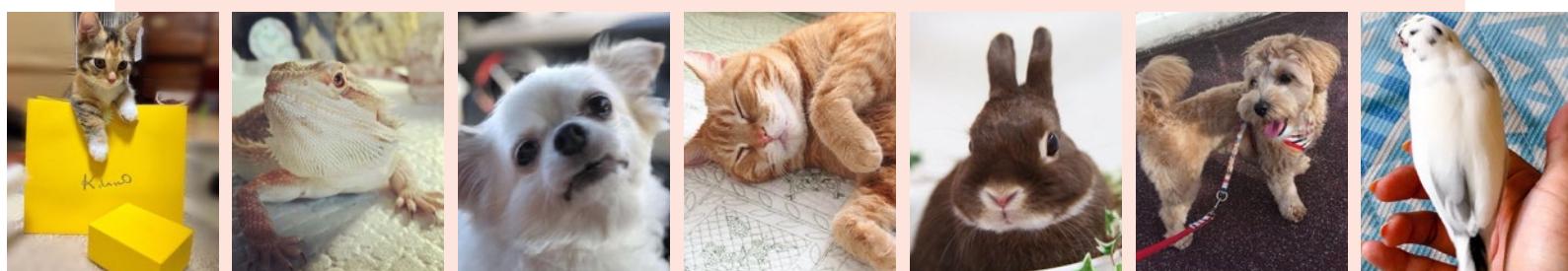
この日、サロンに集まっていたいたのは、モニターとしてご協力いただいた7組11名のペットオーナーの皆さん。お一人で、あるいはお友達同士やカップルでのご参加です。

自己紹介を兼ねて、飼っているペットについて伺ったところ、犬や猫をはじめ、爬虫類やうさぎ、小鳥と実際にバラエティ豊か! ペットとの出会いもさまざままで、7匹の爬虫類を飼っている方は、お住まいのマンションの規定から鳴く動物を飼うことができず、爬虫類を飼い始めたそう。ほかにも、ケイウノでマリッジ

リングをオーダーされた帰りに、隣にあるペットショップで運命的な出会いをしたという方も。中には、つい先日悲しいお別れをしたばかりという方もおいでになり、ペットを巡るさまざまなご事情にスタッフはうなずいたり驚いたり、でした。



イベントの様子。それぞれのペットの話で盛り上がるオーナーの皆さま



テシルエットも愛らしいフリーライティングネックレスの数々

一方「オーダーメイド」は、ペットとの大切な想い出やエピソードなどをうかがいながら、デザイナーがフルオーダーでデザイン画を起こしていくサービスです。

イベントでは、「オーダーメイド」のデザイン制作の様子をご覧いただくため実際に横浜元町店のデザイナー岡田が「デザインパフォーマンス」を実践。

オーナーさんの中でも、3匹の猫を飼つていらっしやるOさんに向けてパフォーマンスが始まりました。目の前

ケイウノの「ペットジュエリー」には「フリーライティング」と「オーダーメイド」という2つのサービスがあります。どちらも、デザイナーがオーナーさんのお話をうかがいながら、デザイン画を起こしていくというもの。

「フリーライティング」は、手描きの文字やイラストがそのまま形になる定額オーダーメイド。好きなペットのシルエットや名前を、ネックレスやピアス、ブレスレットなどにお作りいただけます。



パフォーマンス中の横浜元町店デザイナー岡田

## ペットのお話を伺いながら、 目の前でデザイン画を制作

でどんどんデザインが描かれていく様子に、オーナーさんたちも興味津々。

「デザイナーさんを描いている岡田に、あるオーナーさんから『デザイン画を描いている間は何を考えていますか?』というご質問をいただきました。

岡田からは「デザインの美しさに加え、ジュエリーはいつも身に着けていたりものなので、強度も考慮しています。また、宝石をメインにする時は、それがキレイに見えるバランスや留め方を考えますね」とお答えし、オーナーさんたちとの会話を深めながら、デザインが完成。

できあがつたのは3匹の猫たちの手が宝石を支えているネックレス。「猫ちゃんが3匹」ということで6本の手で宝石を支えているイメージです」とお伝えすると、Oさんの顔に満面の笑みが広がりました。



横から見ると、くるんと丸まった猫の手がかわいい



それぞれのペットの特徴を捉えたデザイン画

## 想い出をカタチにする ペットジュエリー

今回のイベントでは、デザインパフォーマンスとは別に、事前にペットの性格や特徴写真をお送りいただき、それを元にデザイナーがお一人3点ずつのデザイン画を制作。ペットそれぞれの表情や毛並み、しぐさまで忠実に再現できるよう、時にはクラフトマンと相談しながらデザインを進めたものです。

ご用意したデザイン画をお配りすると、あちこちから「可愛い!」「うちのコだ!」と、大層な盛り上がり。中に広がりました。

ケイウノでは、ペットジュエリーを大切なペットとの絆をカタチにするアイテムと捉えています。毎日の生活の中で共に過ごす時に見せる愛らしいしぐさ、お別れする前の元気に駆け回る姿など、さまざまなシーンや想いを大切に、デザインを起こしていかねばと考えています。



「うちのコだ!」「そっくり!」と、それぞれのデザイン画に笑顔がはじける

は「会つたことないのに、どうしてわかるんだろう?」と不思議がつてくださいる声も…。

うざぎを飼っている方からは、「鼻の部分がかわいくて! 特徴やしぐさまでとてもよく出ています」。また、お別れしたばかりという方からは、「生前、花をくわえた様子が愛らしくて好きだったのです、そのシーンを残したい」との言葉をいただきました。

この後、追加のご要望をいただき、1組ずつデザイン画をお書きしてから、記念撮影をしてイベントは終了。

ペットにまつわるたくさんのお話を伺うことができた、とても有意義な機会で「これは友人に勧めたいです」という、嬉しい感想も。

楽しいお話をたくさんありましたが、

犬、猫以外のペットを飼っている方からは「病院が少なくて苦労しています」という声や、温度調整など環境を整えることの苦労など、ペットと共に暮らしていくことの厳しさも教えていただきました。でもそんな苦労も吹き飛んでしまうほど、ペットはかけがえのない存在。オーナーさんとペットの深い絆を示す数々のお話に、改めてペットジュエリーの必要性を感じたイベントでした。

ケイウノでは、ペットとの大切な想い出をジュエリーというカタチにして残していくことが、文化として根付くことができればと考えています。今回ちょうどいいした感想やご意見を反映して、これからに活かしていきたいと思います。どうぞ期待ください。

## 参加したペットオーナーさんの感想

■アクセサリーをデザインから起こしてもらうのは初めてで良い体験でした。うちのコは複雑な柄や形なのですが忠実に再現いただいて嬉しいです。

(爬虫類を飼っているSさん)

■チャームポイントの手足がきちんと反映されていて、個性がしっかり出ていて驚きました。本当のオーダーメイドだと思いました。

(猫を飼っているTさん)

■ペットの骨をダイヤにする埋葬方法がありますが、そういう形の1つとしてペットジュエリーが知られるといいと思います。手が届きやすいリーズナブルな価格だといいです。

(3匹の猫を飼っているOさん)

■”うちのコグッズ”は、ペットオーナーであれば絶対ほしいと思います。そつくりに作ってもらえるのがうれしい。ジュエリーでオーダーというのは考えていなかつたのでとても新鮮でした。

(うさぎを飼っているSさん)

■小鳥のグッズは可愛くデフォルメされたものが多くて、なんだかうちのコでない感じで…。でもケイウノさんのデザインは、すごくリアルなのにかわいい。これなら身に着けたいですね。

(文鳥を飼っているTさん)

■8年間一緒にいて、つい先日お別れした犬のバンブルをつくりたいと思います。写真の顔とすごく似ていて鮮明に思い出すことができました。完成したら、いつも一緒にいられることが楽しみです。(猫と犬を飼っているIさん)

■もともとジュエリー好きなので、今回のような企画はとてもうれしいです。ペットはいずれお別れがくるので、心の準備というか備えることができていいと思います。

(犬を飼っているMさん)

### ケイ・ウノ ペットジュエリー

<https://www.k-uno.co.jp/pet-jewelry/>

ペットジュエリーのご相談ページです。

ぜひご覧ください。



## 9月の誕生石 「サファイア」

透き通るようなブルーで知られるサファイア。実は、ピンクやパープルなどさまざまな色があるのはご存じでしょうか。写真は、キラキラと輝きを放つ、ブルーとイエローのサファイアがキュートなファッショングル。

